

燕・弥彦総合事務組合水道局
上下水道料金徴収業務及び漏水調査等業務委託

事業者選定結果報告書

令和2年10月

上下水道料金徴収業務及び漏水調査等業務に係る事業者選定委員会

【事業者選定結果報告書】

目 次

1	はじめに.....	- 1 -
2	本業務について.....	- 1 -
3	本委員会について.....	- 1 -
4	プロポーザル応募の手続きの経緯.....	- 2 -
5	審査の手順.....	- 3 -
6	審査の結果.....	- 4 -
1)	応募者.....	- 4 -
2)	提案価格審査.....	- 4 -
3)	書類審査.....	- 4 -
4)	評価.....	- 4 -
5)	評価結果.....	- 5 -
6)	最終受託候補者の選定.....	- 5 -
7	講評.....	- 6 -
1)	評価項目ごとの講評.....	- 6 -
2)	総評.....	- 7 -

1 はじめに

上下水道料金徴収業務及び漏水調査等業務に係る事業者選定委員会（以下、「本委員会」という。）は、上下水道料金徴収業務及び漏水調査等業務（以下、「本事業」という。）に関して、評価基準書（令和2年8月公表）に基づき、提案内容等の審査を行い、最終受託候補者を選定したので、ここに審査結果及び審査講評を報告する。

2 本業務について

上下水道料金徴収業務については、随意契約として業務委託をしてきましたが、事業の適正かつ合理的・効率的な執行及び利用者に対するサービス水準向上を図るため、公募型プロポーザル方式により最も優れた能力を有する者を決定する。

3 本委員会について

選定委員名及び開催経緯について

・選定委員名

種別	所属・肩書	氏名
有識者	新潟県三条地域振興局 地域整備部副部長	野崎 正博
有識者	新潟市水道局技術部 中央事業所 料金課長	鈴木 亘
有識者	東北電力株式会社 新潟県中央営業所 お客さま提案課長	小林 勇人
職員	燕・弥彦総合事務組合 水道局長	清野 一徳
職員	燕・弥彦総合事務組合 水道局経営企画課参事	小出 将浩

・開催経緯

選定委員会	開催日	内容
第1回	令和2年 8月 5日	・実施要項（案）の審議 ・業務委託仕様書（案）の審議 ・評価基準書（案）の審議 ・提出様式（案）の審議
第2回	令和2年 10月 29日	・プレゼンヒアリング、質疑応答 ・提案内容の審査 ・最終受託候補者の選定

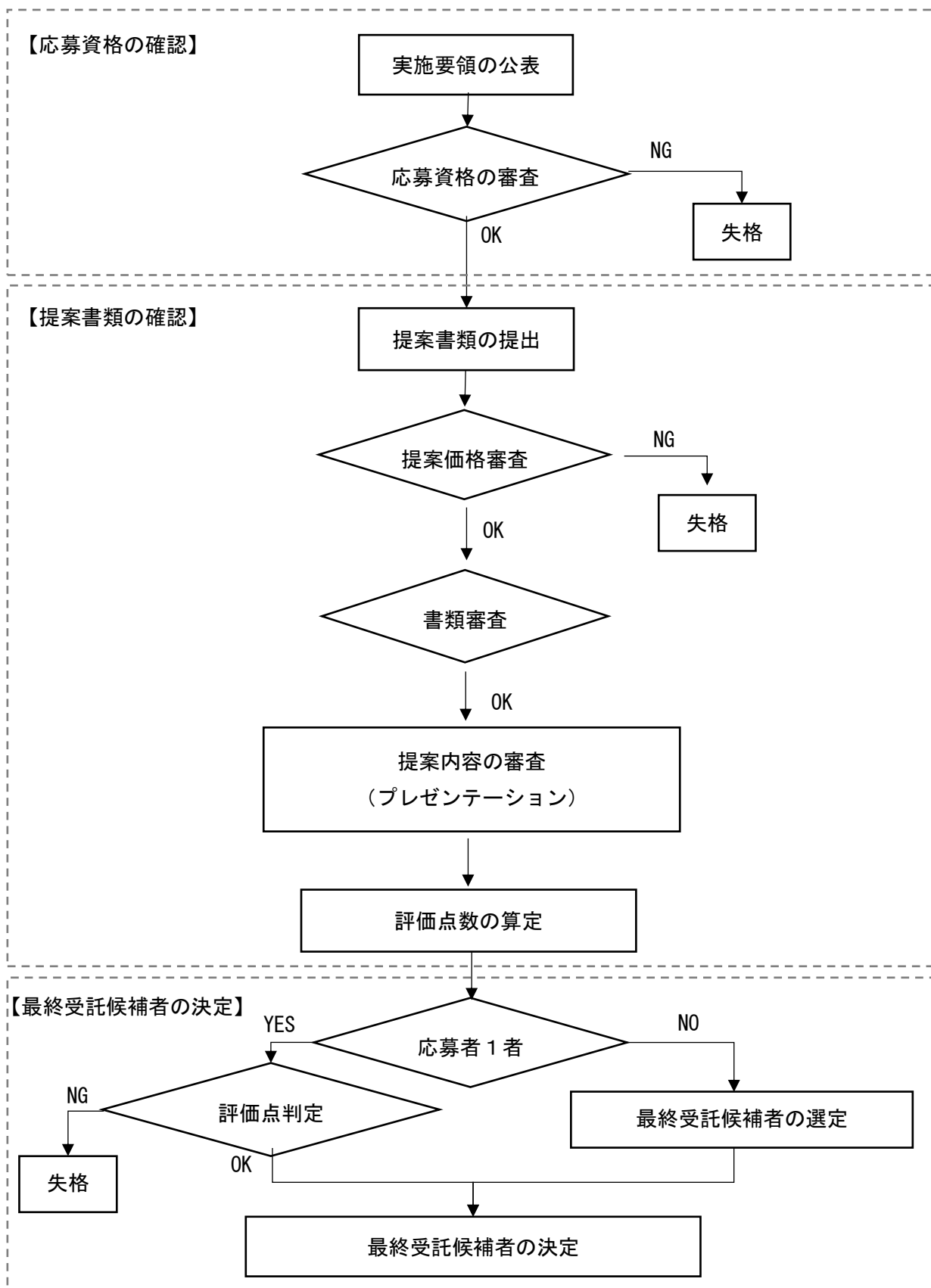
4 プロポーザル応募の手続きの経緯

プロポーザル応募の手続きの経緯は、以下のとおりである。

実施事項	日付
参加募集の公告	令和2年8月7日(金)
参加申込書等の提出期限	令和2年9月4日(金)
参加資格審査結果通知	令和2年9月8日(火)
業務提案書等の作成に必要な資料の閲覧期間	令和2年9月8日(火)から 令和2年9月14日(月)まで
業務提案書等の作成に係る質問書等の提出期限	令和2年9月23日(水)
質問に対する回答	令和2年9月25日(金)
業務提案書等の提出期間	令和2年10月5日(月)から 令和2年10月9日(金)まで
プレゼンテーション及びヒアリング	令和2年10月29日(木)
委員会による審査 最終受託候補者の決定	令和2年10月29日(木)
参加資格確認結果の通知	令和2年10月29日(木)

5 審査の手順

審査は、以下の手順で実施した。



6 審査の結果

1) 応募者

令和2年9月4日までに、1者から参加表明書等の提出があり、実施要領等に示す参加資格の要件の具備について確認した。その結果、応募者は参加資格を有していることを確認し、令和2年9月8日付で、参加資格確認の結果を通知した。

なお、これ以降は応募者を受付番号1と呼称する。

2) 提案価格審査

受付番号1の提案見積額は下記のとおりで、提案価格審査の要求を満たしていることを確認した。

見積上限価格	402,000,000
提案見積額	389,940,000
提案見積比率	97.0%

3) 書類審査

令和2年10月9日までに、受付番号1から提案書類の提出があり、提案書の各様式に記載された内容が委託仕様を満たしていることを確認した。

4) 評価

事業者選定委員会の各選定委員は、評価基準に基づき、評価を行った。

評価点は、400点を満点とし、評価項目ごとに5段階の判断基準によって行い、各選定委員の評価点を平均して下記のように算出した。

評価	判断基準	得点化方法
A	特に優れている	配点×1.00
B	AとCの間	配点×0.75
C	平均的である	配点×0.50
D	CとEの間	配点×0.25
E	満足できない／能力が乏しい	配点×0.00

5) 評価結果

評価結果は、下記のとおりである。

審査項目		配点	受付番号1
会社概要	会社概要(規模・財務状況)	10	10
業務実績	実務(受託)実績	20	20
業務体制	業務体制及び業務執行計画	30	24
	地域貢献(地元雇用、地元経済)に対する考え方	10	8
業務履行方法	窓口・受付業務に対する考え方	30	25.5
	閉開栓業務に対する考え方	10	8
	検針業務に対する考え方	30	27
	料金徴収業務に対する考え方	30	24
	滞納整理・給水停止業務に対する考え方	30	24
	研修体制に関する考え方	10	9
個人情報保護及び危機管理	漏水調査及び水道管維持修繕に対する考え方	30	22.5
	個人情報保護及び情報セキュリティに関する考え方	20	17
	災害発生時や機器管理体制に対する考え方	20	18
その他業務提案	その他業務提案	20	15
提案見積に関する事項	業務提案見積金額及び積算内訳書	100	100
合計		400	352

6) 最終受託候補者の選定

応募者が1者であったことから、本委員会は評価基準に基づき、提案見積に関する事項の評価点を除いた評価点(定性的評価項目)が配点300点中の252点(84%)であることを確認した。その結果、受付番号1を最終受託候補者として選定した。

【最終受託候補者】 (株)日本ウォーターテックス

7 講評

1) 評価項目ごとの講評

ア) 業務体制に関する事項

- ・ 受付番号1は、業務ミスの記録を残すためヒヤリハット集などを作成し、全スタッフに周知・共有を図る対策がとられている。
- ・ 受付番号1は、イベントへの協賛や美化活動への参加など地域志向の提案と地元雇用率を100%に近づけるという提案が高く評価できる。

イ) 業務履行方法に関する事項

- ・ 受付番号1は、誤検針に対する充実した防止対策がとられている。
誤検針データの管理を行い、再教育が必要な検針員には同行検針や写真撮影の義務付けなど厳格な指導・教育を行っている。また、長期使用水量0 m³のお客さまについての調査徹底は、サービスの向上やトラブル回避に有効である。
- ・ 受付番号1は、悪質滞納者や給水停止予定者の対応方法について整理されている。また、給水停止執行体制や停止執行後のフォローについても整備されている。
- ・ 受付番号1は、収納率向上への6つの施策を提案し収納率100%に向けた取り組みは評価できる。
- ・ 受付番号1は、従事者に経験豊富な人材が配置され、漏水調査及び水道管維持修繕業務に対して具体的な提案がされている。
- ・ 受付番号1は、カテゴリーやキャリア別に体系化された十分な研修体制が取られている。

ウ) 個人情報保護及び危機管理に関する事項

- ・
- ・ 受付番号1は、社内のセキュリティ管理体制が明確になっている。
また、顧客データの管理についても十分な対策が図られている。
- ・ 受付番号1は、戸外へ持ち出すハンディターミナルに見守り携帯を装着し、紛失事故防止と検針員の身の安全を守る対策に役立っている。
- ・ 受付番号1は、定期的な給水訓練やスタッフ全員が普通救命講習を受講するなど災害時の対策が図られている。
- ・ 受付番号1は、個人情報流出への対応として、フローが確立されており、初動対応についてのマニュアルも作成されている。
- ・ 受付番号1は、水道局との災害協定締結や、災害発生時の協力体制など具体的に提案されている。

エ) その他業務提案に関する事項

- ・ 受付番号1は、積極的な地域福祉活動への参加として、事業所スタッフ全員が認知症サポーター養成講座を受講することや「高齢者等の見守り活動に関する協定」締結についての提案がされている。

2) 総評

本業務は、上下水道料金徴収業務及び漏水調査等業務を委託するものである。

公募の結果、応募者は1者に留まったものの、応募者の提案は、本業務の目的を達成することに対する意欲や熱意を感じさせるものであるとともに、応募者が保有する蓄積されたノウハウを活用した優れたものであった。本委員会の各選定委員の評価を踏まえた評価点は、評価基準で定めた一定の水準を超えるものであったことから、「㈱日本ウォーターテックス」を最終受託候補者として選定した。

最後に、提案書作成にあたって、応募者が多大な労力と時間を費やしていただいたことに対し、深く敬意を払うとともに、燕・弥彦総合事務組合水道局と受託者の双方が常に誠意をもって、業務が適正かつ合理的・能率的に実施されることを期待する。